



Title	言語文化研究 43 表紙
Author(s)	
Citation	言語文化研究. 2017, 43
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/61284
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

言語文化研究

Studies in Language and Culture

43

大阪大学大学院言語文化研究科

Graduate School of Language and Culture

Osaka University

2017

言語文化研究 43

2017

目 次

沖 田 知 子 教授の略歴および主要研究業績	1
金 崎 春 幸 教授の略歴および主要研究業績	3
杉 村 博 文 教授の略歴および主要研究業績	5
春 木 仁 孝 教授の略歴および主要研究業績	7

【学術論文】

植 田 晃 次	日本近代朝鮮語教育史の視点から見た山本正誠 ^{まさのぶ} と朝鮮語—人物史と著書を通して—	9
菊 池 正 和	リッチャルディの「色彩の演劇」と未来派演劇におけるその影響について	29
坂 内 千 里	『説文解字繫傳』「疑義篇」考(三) —「通釋篇」中の偏旁について—	51
里 内 克 巳	改訂される事実とフィクション —マーク・トウェインの未発表小説『それはどっちだったか』の来歴を探る—	77
瀧 田 恵 巳	人称と言語オルガノン・モデル	97
林 田 理 恵	ロシア語学習者コーパス構築の可能性と意義	119
ファン・ティ・ミー・ロアン	現代ベトナム語における動詞 ‘ăn’ (「食べる」) の本質	135
松 村 耕 光	カンバルポーシュの旅行記について	157
宮 本 マラシー	タイ語における視覚動詞「duu 見る」と聴覚動詞「faŋ 聞く」の意味的拡張	173
張 恒 悦	在日汉语教学视角下的介词分析—以“对”为例—	191
ДЫБОВСКИЙ, А. С. МИХАЙЛОВА, Ю. Д.	Дмитрий Матвеевич Позднеев (1865–1937) как японовед (1). Изучение вопросов японского страноведения и российско-японских отношений	207
HATA DA Mio	Troubled Masculinity at Midlife: A Study of Dickens’s <i>Hard Times</i>	235

【研究ノート】

郡 史 郎	日本語イントネーションについてのいくつかの聴取実験	249
TOMIMOTO Janina MORLAT Jean-Marcel	«Shūsaku Endō en traduction-relais; le cas de <i>Chinmoku</i> (<i>Silence</i>)»	273